



2020年 プログラム近況報告

インドネシア トウナ地域開発プログラム

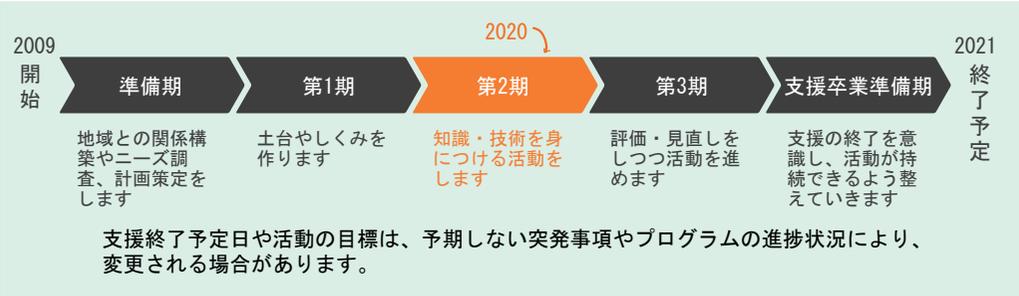
地域を代表し、皆さまに感謝いたします

トウナ地域の子どもたちのためにご支援いただき、ありがとうございます。今年最大の成果は、小規模事業者への融資や農業技術の研修を通し、多くの家庭が収入を向上できたことです。その結果、保護者たちが子どもたちの必要を満たせるようになりました。

今後最大の課題は、地域において子どもの保護の重要性が理解されていないことと、子どもたちが虐待を受けた場合にどこに相談すればよいかを知らないことです。皆さまの継続的なご支援により、地域を子どもたちにとって、より安全な環境にすることができます。皆さまの温かいお気持ちに心から感謝いたします。



アンドリーズ・コースウィナント
トウナ地域開発プログラム マネージャー



ご支援により、トウナ地域の子どもたちが よりよい環境で育つことができます



9,701人

の子どもたちが、野外排泄が禁止されたことで、より清潔で衛生的な環境で生活できるようになりました。



78人

の貯蓄グループの女性が、子どもたちの教育費のために貯金をしています。



1,212人

の子どもたちは、政府が子どもに関する課題解決に取り組むと公約した「子どもにやさしい地域」に住んでいます。



86人

の保護者、教員、地域のリーダーたちが、子どもの権利を尊重した肯定的な子育て方法と、子どもの保護の課題を学びました。



「子どもの勉強会に参加してから、自主的に勉強をするようになりました。また、読書が好きだということがわかりました！」

シュリワヒユニちゃん、15歳



地域のために活動する中で、 看護師になる夢を見つけました！

「以前はとても内気で、発言することが怖かったです」と、14歳のシファちゃん（右から2番目）は言います。

「子どもクラブに参加し、自信を持つために必要なスキルを学びました。コミュニケーション能力やテクノロジーの安全な使い方を学びました。また、薬物の危険性や健康的な生活の仕方、将来のための貯蓄の仕方についても学びました」

「子どもクラブでたくさん学び、今では積極的に人と話し、グループ活動でリーダーを務められるようになりました。また友だちに推薦され、子どもフォーラムに村の代表として参加することになりました。これからも自分のスキルを磨き、将来は看護師になりたいと思っています」

ご支援いただきありがとうございます。

貧困の原因を根本から解決することで生きることが
困難な2億人以上の子どもたちの生活が改善しました
(ワールド・ビジョン全体での数字です)

「子どもフォーラムで、子どもたちの課題を解決するために地域のリーダーと話したり、会議をリードしたりする方法を学びました。今では、自信を持って人前で話すことができます」

- メガワティちゃん、17歳

インドネシア トウナ地域開発プログラム 2019年度(2018年10月1日～2019年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位：円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	21,416,800
前期からの繰越額	-492,406
プログラム支援額合計	20,924,394

プログラム支出額	
経済開発プロジェクト	9,788,638
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	10,765,190
プログラム支出額合計	20,553,828
次期繰越額	370,566

活動内容

 経済開発プロジェクト
<ul style="list-style-type: none">・ 農業収入の向上・ 市場とのネットワーク構築・ グループの育成や、グループ育成に関連する各種研修

 スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト
<ul style="list-style-type: none">・ 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流・ チャイルドの定期的なモニタリング・ 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動・ 「子どもクラブ」の活動

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

 TEL: 03-5334-5351

 Eメール: dservice@worldvision.or.jp ホームページ: www.worldvision.jp

プログラム番号 : IDN-197362